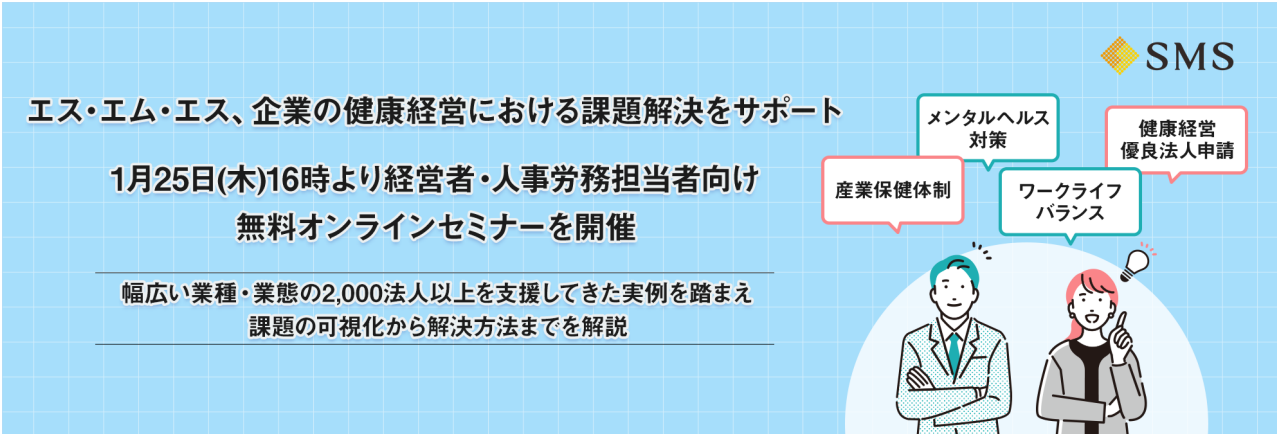


2024年1月18日
株式会社エス・エム・エス

エス・エム・エス、企業の健康経営における課題解決をサポート 1月25日(木)16時より経営者・人事労務担当者向けの無料オンラインセミナーを開催 ～幅広い業種・業態の2,000法人以上を支援してきた実例を踏まえ課題の可視化から解決方法までを解説～

株式会社エス・エム・エス（本社：東京都港区、代表取締役社長：後藤夏樹、東証プライム、以下「当社」）は、中小・中堅企業の経営者・人事労務担当者向け健康経営対策の無料オンラインセミナーを1月25日（木）16時より開催することをお知らせします。



The graphic features the SMS logo at the top right. The main text reads: 'エス・エム・エス、企業の健康経営における課題解決をサポート' followed by '1月25日(木)16時より経営者・人事労務担当者向け 無料オンラインセミナーを開催'. Below this, it states '幅広い業種・業態の2,000法人以上を支援してきた実例を踏まえ 課題の可視化から解決方法までを解説'. On the right side, there are four callout boxes: 'メンタルヘルス対策', '健康経営優良法人申請', '産業保健体制', and 'ワークライフバランス'. At the bottom right, there is an illustration of a man and a woman in business attire, with a lightbulb above the woman's head, symbolizing ideas and solutions.

少子高齢化の進行に伴い、働く現役世代の活力向上や健康寿命の延伸に向けた取り組みが重要となっています。企業が従業員とその家族の健康増進に取り組む「健康経営」への動きが高まりを見せており、健康経営優良法人認定数は、2016年度の認定当初に比べ2021年度には大規模法人部門で約10倍の2,299社、中小規模法人部門で約38.5倍の12,255社まで増加しています^{※1}。

健康経営の推進により、組織の活性化や優秀な人材の獲得・定着等が進み、結果的に業績や企業価値の向上につながると期待されています。そのため企業には、従業員のヘルスリテラシーの向上、ワークライフバランスの推進、保健指導やメンタルヘルス対策など従業員の心と身体の健康づくりに向けたさまざまな対応が求められており、健康経営を推進する経営者や人事労務担当者の業務負担も増大しています。中には、「健康経営を進めたいけれど何から始めればいいのかわからない」「健康経営のPDCAを回すためにはどのようなことをすればいいのかわからない」といった課題を抱え、思うように進められていない企業も散見されます。

当社では、健康保険組合向けにICTを活用したリモートチャット指導「特定保健指導サービス」や「重症化予防サービス」、企業人事・労務向けに産業保健業務サポート「リモート産業保健」（URL：<https://sanchie.net/>）や従業員の潜在的な不調を可視化する「コンディションサーベイ」（URL：<https://sanchie.net/conditioning-survey/>）といった多彩な「健康経営ソリューション」を提供しています。

この度、中小・中堅企業の経営者・人事労務担当者に向けた健康経営対策の無料オンラインセミナーを開催することになりました。本セミナーは、健康経営の始め方や進め方について、より実践的な情報を提供することが特長です。健康経営アドバイザーの資格を持つ担当者が、健康経営を進める上での課題を可視化するための方法を紹介します。また、健康経営のPDCAを回すために必要なステップや施策を進める際に注意すべきポイントなども、さまざまな企業規模で幅広い業種・業態の2,000法人^{※2}以上を支援してきた実例を踏まえながら具体的に解説します。これにより、参加者は健康経営課題の可視化から具体的な施策策定、効果検証までのプロセスを一貫して学ぶことが可能となります。

本セミナーの開催により、健康経営を推進する人事労務担当者の業務負担軽減や従業員の心身の健康、職場環境の改善を実現し、業務生産性や人材定着率の向上、企業の健康経営推進に貢献します。

【セミナー概要】

- ・タイトル：中小・中堅企業の未来を支える健康経営の具体的な手法と実践ノウハウ
- ・日程：1月25日（木）16：00～（60分）
- ・参加方法：オンラインセミナー（ZOOM）
- ・内容：健康経営アドバイザーの資格を持つ担当者が、健康経営の具体的な始め方や必要なデータ、戦略の構築方法を解説。健康経営優良法人認定を目指す企業にも役立つ施策の進め方、効果検証方法までを一貫して学ぶことが可能
- ・費用：無償
- ・定員：300名
- ・申し込み方法：下記 URL よりお申し込みください
- ・URL：https://sanchie.net/seminar/list/chusyou-how-to-kenkoukeiei_id10/?utm_source=bm-sms.co.jp&utm_medium=referral&utm_campaign=news-press_20240118

【エス・エム・エスの健康経営ソリューション】

健康保険組合と企業が協力しコラボヘルスで推進する「健康経営」をトータルでサポート。フィジカル面を中心とした保健事業をサポートする「保険者・健康保険組合向けソリューション」と、メンタル面のサポートや職場の健康管理の整備をサポートする「人事・労務向けソリューション」を提供しています。当社が保有する医療従事者ネットワークを活用した質の高いサービスを ICT/IoT を活用して提供、併せてデータなどの効果検証をワンストップで行うことで、企業・健保が抱える課題に対応しています。

（1）保険者・健康保険組合向けソリューション

- ①リモートチャット指導特定保健指導サービスおよびリモートチャット指導重症化予防サービス
生活習慣病予備軍や軽度および中度の糖尿病対象者に向けたリモートチャット指導サービス。スマートフォンでの Web 面談後、チャットを通じ、担当の管理栄養士から定期的に指導を受けることができます。専門医監修のもと行うため、通院中や服薬中^{※3}の方へのサービス提供も可能です。
- ②行動療法に特化した禁煙サポート「One to One 禁煙指導サービス」
医師監修の禁煙情報の提供と個々の喫煙心理に働きかけるアドバイザー支援で、3 か月で卒煙を目指すプログラム。健康経営に役立つ分析レポートの提供も可能です。

（2）人事・労務向けソリューション

- ①企業の健康管理業務サポート「リモート産業保健」（URL：<https://sanchie.net/>）
企業の人事・労務担当者に向けた産業保健業務サポートのトータルパッケージサービス。訪問とリモートを組み合わせ、産業医と産業看護職による 2 名体制で産業保健業務の支援や、従業員の面談サポートを提供しています。産業看護職にオンラインで気軽な内容の相談ができるため、カラダとココロの不調への早期介入が可能です。
- ②従業員の潜在的な不調を可視化する「コンディションサーベイ」（URL：<https://sanchie.net/conditioning-survey/>）
メンタル・フィジカルだけでなくエンゲージメントの把握まで網羅した独自の調査で、従業員の心身の状態把握が可能。実施後は、産業看護職によるアドバイスや従業員への面談サポートも提供しています^{※4}。課題の可視化から対応策までワンストップで提供し、離職防止や人材定着につなげます。

※1：経済産業省「健康経営の推進について」（https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/downloadfiles/kenkoukeiei_gaiyo.pdf）より

※2：当社が提供しているリモート産業保健サービス、ストレスチェックサービス、健康経営支援サービス等の支援実績（2023年12月時点）

※3：症状や服薬数によるサービス制限あり

※4：産業看護職による各種サポートを利用する場合は、リモート産業保健のご契約が必要です

【株式会社エス・エム・エスについて】

2003年創業、2011年東証一部上場、2022年4月より東証の市場区分変更によりプライム市場へ移行。「高齢社会に適した情報インフラを構築することで人々の生活の質を向上し、社会に貢献し続ける」ことをミッションに掲げ、「高齢社会×情報」を切り口にした40以上のサービスを開発・運営しています。

また、当社は、優良な健康経営を実践している企業として、経済産業省と日本健康会議が共同で顕彰する「健康経営優良法人2023（大規模法人部門、ホワイト500）」に認定されています。



健康経営に関する取り組み詳細：<https://www.bm-sms.co.jp/sustainability/employee-health/>

名称：株式会社エス・エム・エス

所在地：東京都港区芝公園 2-11-1 住友不動産芝公園タワー

代表者：代表取締役社長 後藤夏樹

会社設立：2003年4月

資本金：23億1,518万円（2023年3月31日現在）

従業員数：連結3,703人、単体2,343人（2023年3月31日現在）

事業内容：高齢社会に求められる領域を、医療・介護・ヘルスケア・シニアライフと捉え、価値提供先であるエンドユーザ・従事者・事業者をつなぐプラットフォームとしての情報インフラを構築し、40以上のサービスを展開

URL：<https://www.bm-sms.co.jp/>

【報道関係のお問い合わせ】

株式会社エス・エム・エス PR グループ 電話：03-6721-2404 mail：smsinfo@bm-sms.co.jp